

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	柱 RC 梁 S 混合構造設計小委員会		主 査 名：宮内靖昌 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：堺 純一
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	『鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造設計指針(案)』を作成・刊行する 初年度：最近の知見を整理し、柱梁接合部の終局耐力式等を検討する。 2 年度：指針の原案を作成する。 3 年度：原案を作成する。また、大会PDにて原案を公表し、意見を求める。 4 年度：指針(案) を刊行する。刊行に際しては、講習会を実施する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 無		
	主査：宮内靖昌 (大阪工業大学) 幹事：鈴木英之 (安藤・間) 委員：北野敦則 (前橋工科大学)，近藤祐輔 (熊谷組)，堺純一 (福岡大学)，成瀬忠 (前田建設工業)，西村泰志 (大阪工業大学)，馬場望 (大阪工業大学)，福原武史 (竹中工務店)，山野辺宏治 (清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：柱RC梁S混合構造設計指針(案)の作成に向けて 参加者数 114名 『構造部門(SCCS)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 指針の原案作成を開始した。原案の内容を大会PDで公表し、意見を求めた。得られた意見を整理し、指針原案に反映させている。
委員会活動の問題点 ・ 課題	特になし